



まちづくり通信

筑紫地区(4市1町)治安報告会を開催

2月6日、筑紫野警察署において、4市1町の首長と地元選出県議に対して平成29年中の筑紫地区治安報告会を開催しました。

筑紫野・春日両警察署から、犯罪や交通事故の発生状況を説明するとともに、県警三大重点目標(暴力団の壊滅、飲酒運転の撲滅、性犯罪の抑止)についての両警察署の取り組みを説明しました。

また、平成29年中の筑紫地区の刑法犯認知件数は2,950件で、昨年中と比べると110件減少しています。

今後も筑紫地区が安全で安心して暮らせる街となるように、官民一体となった取り組みを続けていきます。



治安報告会の様子



筑紫野市

『ちょこっとの心掛け』性犯罪抑止キャンペーン

2月15日、イオンモール筑紫野において、バレンタインデーに因んで『ちょこっとの心掛け』と題した、性犯罪抑止キャンペーンを実施しました。

キャンペーンでは、被害に遭いやすい10代20代の女性を対象に、「夜道の一人歩きは避ける。」「ながら歩きをしない。」「防犯ブザーを持ち歩く。」等の性犯罪被害に遭わないための注意喚起を行いつつ、チョコレート等を配布しました。

平成29年中の筑紫地区における性犯罪発生件数は22件であり、平成28年中と比べると25件減少しています。

これからも性犯罪抑止のため、広報啓発活動を実施します。



▲性犯罪抑止キャンペーン



大野城市

大野城市役所で不審者対応訓練を実施

2月16日、大野城市役所で主に窓口業務に従事する職員に対し、不審者対応訓練を実施しました。

訓練は、窓口担当職員と不審者によるロールプレイング形式で行われ、訓練後に優れた点や問題点、改善点等についての説明を行いました。

刺股については、使用するタイミングや効果的な使用方法を、実際に刺股を使用しながら説明しました。



▲ロールプレイングの状況

参加者からは、「1人だと冷静に対応できない場合も、複数で対応すれば心強い」「今後は臨機応変に応援を呼んだり、自分が助けに入ったりしたい」といった声が聞かれました。



▲刺股使用訓練

太宰府市

平成29年度

太宰府市安全・安心のまちづくり推進大会を開催

3月10日、プラム・カルコア太宰府において、平成29年度太宰府市安全・安心のまちづくり推進大会を開催しました。

同大会には、太宰府市役所、筑紫野警察署、筑紫野太宰府消防組合、自衛隊、太宰府市安全安心のまちづくり連絡会、太宰府市暴力追放推進市民協議会等、関係者が多数参加しました。

二セ電話詐欺被害防止対策や性犯罪被害抑止対策等の広報啓発ブースを設置し、さらに九州北部豪雨被災地義援金に協力された方を対象に消防団が豚汁等の炊き出しを振舞う等、大盛況でした。

今後も安全・安心のまちづくりのため官民一体となった活動を行います。



▲太宰府市長の挨拶



白バイ乗車体験▶



▲二セ電話詐欺被害防止対策ブース

春日市

小倉地区青色回転灯装備車贈呈式兼出発式の開催

4月8日、小倉コミュニティ供用施設で小倉地区青色回転灯装備車贈呈式が開催されました。この贈呈式では、福岡県宅地建物取引業協会筑紫支部より小倉地区自治会に対して青色回転灯装備車(青パト)1台が贈呈され、小倉地区自治会は本年4月に青パト団体を設立し、青パトによる地域の見守り活動を開始しました。

また、贈呈式後には春日中学校の生徒2名も参加したパトロール出発式が行われ、晴天の中、多数の参加者に見送られ地域の見守り活動に出発しました。



青パト贈呈式



小倉地区パトロールカー



那珂川町

安全安心まちづくり推進大会開催

1月28日、那珂川町のミリカローデン文化ホールで、那珂川町安全安心まちづくり推進大会が開催されました。

同大会では、保育所園児による演舞「おまつりドキュン」の後、第1部では、主催者及び来賓挨拶、大会宣言が行われました。

また、第2部では「思いやりで社会を変える」～飲酒運転撲滅への願い～と題して「NPO法人はあとスペース」代表理事「山本 美也子」氏による講演会が行われ、参加者は、皆熱心に聞き入っていました。

さらに、第3部では那珂川中学校吹奏楽部による音楽コンサートが始まると、会場は拍手に包まれ、大いに盛り上がりました。



『消防のひろば』を開催



▲消火器の使用体験

3月3日と3月11日、春季火災予防運動の一環として、広く市民に火災予防思想の普及を図ることを軸に、住宅用火災警報器の設置や防災品の使用を促し、また、消防への関心や理解を深めることを目的として、「消防のひろば」を開催しました。

当日は、火災予防や火災時の初期対応等の相談を市民の方から多く聞くことができたため、より一層の防火思想普及に役立てたいと考えています。

また、消防車両展示、火災に出動する隊員が出動時に着る上着(防火衣)の着装体験及びレスキュー体験(ロープ渡り)等を実施しました。

今後も災害から市民を守る消防本部は、災害のない、災害に強い『安全で安心なまちづくり』に取り組んでいきます。



▲レスキュー体験



▲救急車、消防車の乗車体験

福岡県警察からのお知らせ

県内で警察官等を騙る

二セ電話詐欺が多発中!



詐欺の事例

被害者方に、**警察官**を名乗る男から電話があり

「あなたの口座から現金が勝手に下ろされている。後で**金融庁**から電話がある。」

などと言われた後、金融庁を名乗る男から電話があり

「これ以上被害に遭わないために、口座を止める必要がある。自宅を訪れる男性にあなたが使っているキャッシュカードを渡してくれ。」

などと言われ、自宅に現れた男にキャッシュカードを騙し取られた。



犯人は『**福岡県警察**』
『**特捜二課**』『**捜査二課**』
『**筑紫野警察署**』
『**春日警察署**』

を騙ります。



警察からのお願い

- 警察官や、金融庁の職員が、口座番号や暗証番号を聞くことは絶対にありません。
- 事例のほかにも、通帳を求められる場合もあります。
- 他人に、通帳やキャッシュカードを渡したり、暗証番号を教えるはいけません。
- 不審な電話は詐欺を疑い、一人で決断せずに、必ず家族や警察に相談をしてください。

犯罪・人身交通事故・火災の発生状況

平成30年3月末の統計値です

刑法犯発生状況

四市一町合計 **510** 件
(前年同期比 **79.9%**)

筑紫地区全体で大幅に減少していますが、空き巣等の侵入盗が依然として多く発生しています。

外出する際は、少しの時間でも戸締りをし、鍵は二重ロックするなど心掛けましょう。

人身事故発生状況

四市一町合計 **690** 件
(前年同期比 **99.7%**)

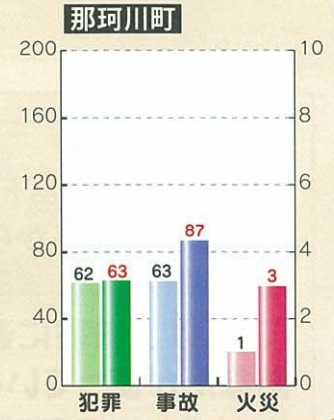
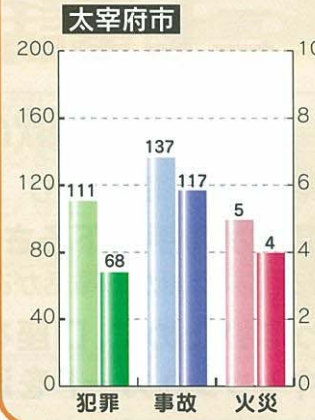
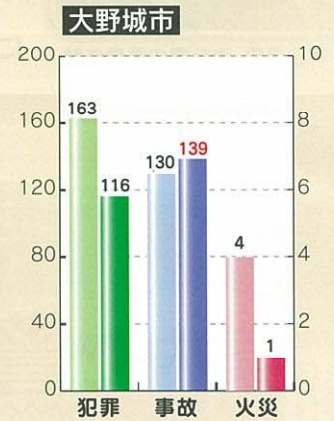
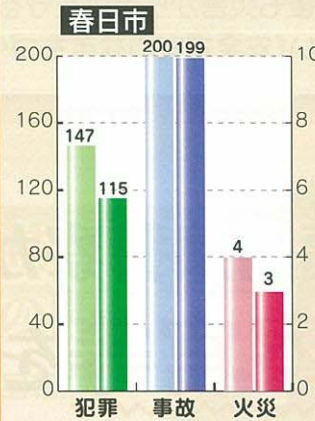
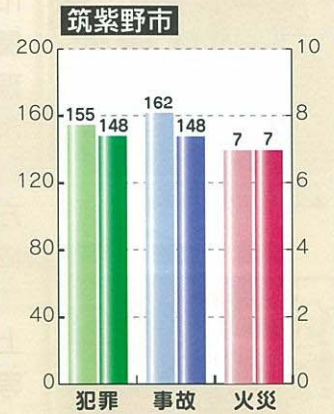
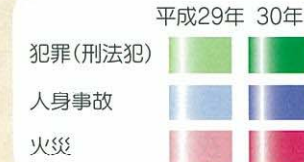
筑紫地区全体で減少しています。しかし、高齢者による道路横断中の事故が多発しています。道路を横断する際は横断歩道を渡りましょう。また、横断歩道のない道路では「斜め横断」をせず、最短距離で渡り、車道を歩く時間を短くしましょう。

火災発生状況

四市一町合計 **18** 件
(前年同期比 **85.7%**)

筑紫地区全体で減少しています。火災で最も多いのが建物火災です。火災をいち早く察知して逃げ遅れないようにするためにも、「住宅用火災警報器」の設置をお願いします。

地区別発生件数 昨年比較



事務局からのお知らせ

平成30年度全国統一防火標語

「忘れてない？」
サイフにスマホに 火の確認」

ストップ! ニセ電話詐欺!

電話で「お金」はすべて詐欺!
すぐに相談・110番

**青色防犯パトロールを
始めたい方へ**

一般の自動車に回転灯を装備することは法令で禁止されていますが、一定の要件の下、警察から自主防犯パトロールを適正に行うことができるとの証明を受けた団体は、自動車への青色回転灯の装備が認められます。詳しくは、福岡県警察ホームページ⇒生活安全⇒生活安全総務課⇒ボランティア活動をご覧ください。